

筑波技術大学アスリート講演会

2025 東京デフリンピック競技大会に向けて デフスポーツの魅力

筑波技術大学は、日本で唯一の聴覚・視覚障害者のための大学です。本学卒業生の中には、デフリンピックに出場したアスリートが多数おります。今回は2025年に「第25回デフリンピック競技大会」が、日本で開催されることが決定したことを受け、デフスポーツの魅力伝えるための講演会を開催することとしました。多くの方のご参加をお待ちしております。

2023年1月28日(土)

情報保障
手話通訳
文字通訳
あり

時間 14時～16時
(開場 13時30分 / オンライン配信開始 13時55分)

参加費 無料

定員 <会場での参加> 入場者 100名 (定員になり次第締め切ります)
<オンライン参加> Zoom ウェビナー 100名 (事前申し込みが必要です)

会場 つくば国際会議場 中ホール 200 (茨城県つくば市竹園 2-20-3)

※駐車場の用意はありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

企画内容

- **講演：「世界のデフスポーツの現状と2025東京デフリンピック競技大会に向けた展望」**
大杉 豊氏 (ICSD 副会長 / 筑波技術大学 教授)
- **パネルディスカッション：「2025東京デフリンピック競技大会に向けた挑戦」**
 - ・緒方 沙織氏
(日本デフバスケットボール協会強化スタッフ / 技大2期生)
 - ・加賀 充氏
(日本ろう者バレーボール協会日本代表選手 / 技大4期生)
 - ・岩淵 亜依氏
(日本ろう者サッカー協会フットサル日本代表選手 / 技大7期生)

申し込み

申し込みフォーム：<https://forms.gle/Yncc9f6kRmq5uyuH6>
締め切り：2023年1月20日(金)

申し込みはこちら



お問い合わせ

筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター (担当：中島・磯田・吉田)
(連絡先) 企画について：sports@a.tsukuba-tech.ac.jp
申し込みについて：ntut.athlete.session@gmail.com

本講演会は公益財団法人トランスコスモス財団の助成金を得て実施しています。

主催：筑波技術大学

デザイン：石井菜野葉 (筑波技術大学 産業技術学部総合デザイン学科 学生)